JFA 第 32 回全日本フットサル選手権富山県大会

大会実施要項

1. 大　会　名　JFA 第 32 回全日本フットサル選手権富山県大会
2. 主　催　　公益財団法人　日本サッカー協会、公益社団法人　富山県サッカー協会
3. 特別協賛
4. 主　管　　NPO 法人　富山県フットサル連盟
5. 後　援
6. 大会日程（予定）

   代表者会議

   10 月 29 日（木）　19:00～WEB 会議予定

   予選ラウンド（予定）

   2025 年 11 月 15 日（日）　／会場：山田総合体育センター

   2026 年 11 月 22 日（日）　／会場：山田総合体育センター

   決勝

   2026 年 11 月 29 日（日）　／会場：KAWADA アリーナ福野

   ※参加チーム数により、予選の日程を変更する可能性があります。

7. 表彰

   優勝チームは、2027 年 1 月 23 日(土)～24 日(日)福井県（福井市体育館）で予定されている全日本フットサル選手権北信越大会への出場の資格を与える。また、3 位チームまで賞状を授与する。

8. 参加資格

   (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下「本協会」とする。）に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

   (2) 第 1 項のチームに所属する 2011 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

   (3) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。但し、当該外国籍選手は、IFTC 国際フットサル移籍証明書により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。尚、外国籍選手は、ピッチ上に 2 名超えて同時にプレーすることはできない。

   (4) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。

   (5) 選手及び役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

   (6) 富山県大会においては、大会登録票提出後の選手変更・追加は認めない

   (7) 各チーム、審判資格 4 級以上 2 名を帯同しなければならない。

   (8) 参加選手は、傷害保険やスポーツ保険等、第 3 者への補償および会場の破損などに対応できるものに加入していること。

   ※富山県フットサルリーグ、北信越フットサルリーグに所属していないチームに関しては加入していることが証明できる物を参加申込時に送付書類に合わせて提示すること。

9.　参加申し込み

①参加希望チームは、大会参加申込書に必要事項を入力し、下記アドレスまでメールにて送信すること。

※富山県サッカー協会　フットサル委員長　酒井美貴　宛て

Ｅメール：vigore.laufen@gmail.com

※2026 年 10 月 25 日（日）まで

※参加表明後のキャンセルは基本受け付けることができません。

②大会参加費を下記へ振り込むこと。振込みの際は必ずチーム名を記入すること。

（例：ゼンニホンフットサル　チーム名）

北陸銀行滑川ビル支店　普通口座　6089288（公社）富山県サッカー協会　事業口

※2026 年 10 月 30 日（金）まで

③大会登録票に必要事項を記入後事務局へ郵送すること。

富山県フットサル連盟　全日本フットサル選手権担当　下田　由隆

〒939-8205　富山県富山市新根塚町 1-1-62　フットサルショップＶＩＤＡ内

※2026 年 11 月 4 日(水)必着

大会登録票の受理と参加費の振込みを確認後申し込み完了とします。

10.　大会形式

参加チーム数と会場の取得状況によって予選ラウンド、決勝ラウンド方式または

最大 16 チームのノックアウト方式（申し込みを超える場合は先着順とする。）

11.　競技規則

(1) 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

(2) 本大会において退場を命じられた競技者は、次の 1 試合に出場できない。それ以降の処分については、大会の規律委員会で決定する。

(3) 本大会期間中に 2 度の警告を受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。

(4) シューズは、フットサル室内用または体育館用で底の接地面が飴色のものであること。

(5) 準決勝・決勝以外の試合は帯同とし、参加チームは当該試合の審判を行う。準決勝・決勝の審判は協会派遣とする。

12.　協議会規定

1.　ピッチ

40m×20mとする。ただし体育館の大きさによってはその限りではない。

2.　ボール

試合球：フットサル 4 号ボール

3.　競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

4.　チーム役員の数

5 名以内

5. 競技者の用具

①ユニフォーム

（1）ユニフォームは、大会登録票に記載された色彩のものを着用する。背番号は1番から99番を用いるものとし、大会登録票に記載された番号を用いる。なお、大会登録票提出後のユニフォーム及び背番号の変更は認めない。

（2）正副のユニフォームは、色彩が異なるものであること。または、審判員が通常着用する黒色と明確に判別できること。GKのユニフォームはFPとは別の色彩のものを準備すること。

（3）ユニフォームの広告表示等については、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に準ずるものとする。

②靴

シューズは、キャンバス、または柔らかい皮靴製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、フットサル室内用または体育館用で底の接地面が飴色、もしくは無色透明のフットサルシューズで」あること（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③すね当て

競技者は必ずすね当てを着用すること。

④ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意（2組以上）し、着用しなければならない。なお、ビブスは、各チームで準備すること。

13. 競技方法

①試合時間

（1）予選ラウンド：30分間（各15分間からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

（2）準決勝・決勝：40分間（各20分間からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

②試合の勝者を決定する方法

（1）予選リーグ：延長なし、PKなし、決勝トーナメント：延長なし、PK方式

（2）決勝：10分間（各5分間からなる2つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

14. 参加料

20,000円（フットサル大会登録費を含む）※参加チーム数によって変更あり

15. 試合運営

（1）ピッチ作り、ベンチ及びオフィシャル席の設置は、該当チーム（1チーム4名以上）が集合し、本部役員の指示で行うものとする。

（2）片付けは、試合終了後全チームで行うものとする。

（3）参加チームは、審判員2名（主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーを担当する）と運営担当3名（記録員1名・ボールパーソン2名を担当）の計5名を帯同するものとする。なお、主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーはフットサル審判4級以上の資格保持者であり、担当試合時に審判証を持参すること。また、主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは黒色の審判服を着用すること。

（4）割り当てられた試合に審判員及び運営担当を帯同できなかった場合は本大会への参加を辞退したものとする。

(5) 参加チームは、選手証（一覧表でも可とする）・大会参加申込書（チーム控え）を持参すること。なお、選手証の不携帯及び不備（写真の未添付等）の選手は、試合への出場を認めない。

(6) 指輪、ピアス、ネックレス、ミサンガ等の装飾品着用のままでは試合出場できない。またテープ等で覆っての出場を認めない。

(7) 競技中の飲水は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。容器はスクイズボトル若しくはペットボトルを用意すること。水筒は不可とする。また、選手間での共有は行わないこと。

(8) 準決勝よりマッチミーティングを行う。試合の 60 分前とする。

16. その他

(1) 優勝チームの権利と義務は、全国大会が終了するまでとする。明確に示せる理由が無く棄権した場合は、今後本大会への当該チーム及び選手の参加を認めない。

(2) 会場の損傷及び選手の怪我等は、当該チームが責任持って処理すること。

(3) 本大会に関して何か問題が起こった場合は、規律委員会で処分を検討いたします。

(4) この実施要項に不履行が生じた場合は、競技委員の決定に従うものとする。

17. 問い合わせ

(公社) 富山県サッカー協会　フットサル委員長　　全日本フットサル選手権担当　酒井　美貴
携帯：090-6276-1422　　E-mail：vigore.laufen@gmail.com